

政治の信頼回復、被災者支援へ総力!

通常国会で
代表質問に
立つ

第213通常国会が1月26日に召集され、政治の信頼回復や能登半島地震の被災者支援へ、活発な国会論戦が行われています。石井は国民の皆様から頂いた声を受け止め、2月1日に行われた衆院代表質問に臨みました。

党政治改革ビジョンのポイント

政治資金の
透明性確保

- パーティー券支払者名の公開基準を「5万円超」へ引き下げ、口座振り込みに
- 議員が政党から受けた「政策活動費」の使途公開を義務付け
- 政治資金を監督する独立した第三者機関の設置を検討

罰則の
強化

- 国会議員関係政治団体の代表者が、収支報告書の適法な作成を認める確認書を提出
- 代表者が会計責任者の「選任」または「監督」のいずれかで相当の注意を怠れば罰金刑、公民権停止に



解説「政治改革ビジョン」
(公明党公式YouTubeチャンネルより)



政治資金の透明性高め、「連座制」の強化求める

国民から最も厳しい声があがっているのが、自民党派閥の政治資金問題です。石井が本部長を務める公明党政治改革本部で1月18日、他党に先駆けてまとめた「政治改革ビジョン」を踏まえ、代表質問では再発防止の具体策を提示しました。例えば、政治資金の透明性を高めるため、政治資金パーティー券支払者名の公開基準を従来の「20万円超」から「5万円超」へ引き下げ、入金を口座振り込みに限定することや、会計責任者だけでなく政治家も責任を負う「連座制」の強化などを訴えました。

その上で、石井は「政治資金規正法の改正に与野党の枠を超えて取り組むべきだ」と強く迫り、岸田文雄首相から「各党と真摯な協議を行っていく」との答弁を引き出しました。

政治不信を払拭し「清潔な政治」の実現へ、石井が先頭に立って政治改革を前に進めます。

能登半島地震 生活再建へ仮設住宅の早期建設を



衆院代表質問に臨む石井啓一

能登半島地震の復旧・復興も待たなしの重要課題です。石井は代表質問で、いまだ多くの人々が不自由な避難生活を余儀なくされていることから、医療・介護・保健体制を強化し、「避難者に寄り添った避難所の環境改善に官民を挙げて不断に取り組むべきだ」と強く政府に求めました。

さらに、被災者の生活再建に欠かせない罹災証明書の迅速な発行や、がれき処理の公費負担、恒久的な住宅として払い下げができる仮設住宅の建設などを訴えました。

被災者の方々が日常生活を取り戻せるよう、全力を挙げてまいります。

中川・綾瀬川 緊急流域治水プロジェクト案が策定

石井が主導 新放水路の整備や排水機場の能力強化などで、浸水被害の軽減へ

関東地方整備局と埼玉県、草加市、八潮市、三郷市などをつくる中川・綾瀬川流域治水協議会の緊急流域治水部会は2月5日、「中川・綾瀬川緊急流域治水プロジェクト案」を発表しました。

昨年6月の豪雨被害で現場に駆け付けた石井も、関係機関に働き掛ける中、同9月から治水対策強化の検討が始まり、最終的に取りまとめられたものです。

内水氾濫対策を加速化し、おおむね5年以内に浸水被害の大幅な軽減をめざします。国や県、市町それぞれの役割分担を整理し、緊急的に取り組むことが決まりました。

石井がかねてから訴えてきた、中川の水を江戸川に流す新放水路の整備や、綾瀬川の排水ポンプ能力の増強などが正式に盛り込まれました。プロジェクトの着実な実施に向け、力強く後押ししていく決意です。

※プロジェクト案を基に草加市、八潮市、三郷市などで行われる内水氾濫対策（関東地方整備局の資料より）▲



能登半島地震 石川・富山を調査 被災者を見舞い、首長の要請受ける



輪島市の避難所で被災者を見舞う石井（右から2人目）

3月9日と10日、能登半島地震で甚大な被害が生じた石川、富山両県の被災現場を訪ね、被災者にお見舞いを申し上げるとともに、首長から復旧・復興へのご要請を伺いました。被災者からは、住まいに関して「先行きが見えない」との切実な訴えや、「何とか仕事を再開したい」と政府の支援策の充実を求める声を伺いました。石井は「生活やなりわり再建の苦悩に寄り添い、今回の災害特性に応じた対応を国に働き掛けます」と誓いました。

被災者からは、住まいに関して「先行きが見えない」との切実な訴えや、「何とか仕事を再開したい」と政府の支援策の充実を求める声を伺いました。石井は「生活やなりわり再建の苦悩に寄り添い、今回の災害特性に応じた対応を国に働き掛けます」と誓いました。

ご要望を受けた「郵便ポスト」が設置（草加市旭町）

地域の方々との交流を重ねる中、昨年9月、草加市旭町にあった郵便局が同5月に移転したことでお困りの方から、「せめて郵便ポストだけでも残してもらえないか」との相談を受けました。

石井が即座に関係先に要望を伝えたと、今年1月に新しい郵便ポストが設置され、大変に喜ばれています。これからも地域のため、小さな声に耳を傾け、行動してまいります。



私も応援します

石井啓一を励ます会

入会申し込みはこちらから▶▶▶



公式ウェブサイト



LINEアカウント



石井啓一チャンネル



X(旧ツイッター)



<https://www.k1-ishii.com> 石井啓一 検索